

(別添)

## II. 茨城県アンサンブルコンテスト開催における新型コロナウイルス感染予防対策

本大会への参加にあたり、直近の新型コロナ感染症の感染状況に鑑み、各参加団体におかれましては、参加者の安全確保のため、以下の各項目へのご協力をお願いいたします。

### 1 出演者（含：指導者）、楽器搬入補助員、引率者について

I 次の場合は、出演（または入館）を認められない場合があります。

- ① 大会出演日が、新型コロナウイルス感染症発症から7日を経過していない方。
- ② 出演日当日、平熱を超える発熱がある。または37.5度を超える発熱が続いている方。
- ③ 会場入場口で検温を受け、平熱を超える発熱、または37.5度を超える発熱が認められた方。
- ④ 全身倦怠感、咽頭痛、味覚・嗅覚障害、頭痛、下痢、嘔吐等の新型コロナウイルス感染症様の症状がある方。
- ⑤ 大会出演日が、濃厚接触者と判断されて5日を経過していない方。
- ⑥ 大会前1週間以内に、政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域への訪問歴、または当該在住者との濃厚接触がある方。

II 出演者は、出演日当日に体調を確認し、団体責任者（顧問）に「健康チェック表及び参加同意書」を提出してください。

団体責任者（顧問）は、各人から提出された「健康チェック表及び参加同意書」を基に、連盟指定の「参加における報告書並びに同意書」（別紙）を作成し、当日団体受付に提出してください。

なお、「健康チェック表及び参加同意書」と「参加における報告書並びに同意書」の様式は、茨城県吹奏楽連盟のHPからダウンロードできます。

III 出演者は演奏時・リハーサル時以外は移動を含め、必ずマスクを着用してください。それ以外の方は、常にマスクを着用してください。また、こまめな手洗い、手指消毒、咳エチケットなど感染防止に努めてください。

IV 常にソーシャルディスタンスを心がけ、移動の際も一人一人の間隔を保ってください。

V 会場への入館の際は、検温およびアルコールによる手指消毒をお願いいたします。

VI 管楽器から出る水分を床や地面に落とすことは、フロアを含め避けてください。個人でスワブ、タオル、ペットシート等を用意し、本番も含め、床に絶対に落とさないようにしてください。また、水分を処理したものは責任をもって持ち帰ることを徹底してください。なお、今回連盟では音出し室含め、ペットシートは用意しませんので、忘れずにご持参ください。

### 2 その他

大会当日コンクール参加が不可能な団体（V. 茨城県吹奏楽連盟主催事業における非常時の対応について（P.8）2（2）参照）は、IV. 音源審査について（P.7）に従って、音源審査での参加を認めます。

## IV. 音源審査について

### 1. 判断基準

下記のいずれかの事項に該当する場合は、音源での参加を認めます。

- (1) 主催者がステージでの演奏が困難と判断した場合
- (2) 牛久市中央生涯学習センターより会場の使用制限をされた場合
- (3) 茨城県から大会中止の要請をされた場合
- (4) 行政（教育委員会等）の指導により、コンクールへの参加ができなくなった場合
- (5) 参加団体関係者が陽性者あるいは濃厚接触者となり、校長・所属長の判断により、コンクールの参加ができなくなった場合

### 2. 提出方法・提出物

#### (1) 中学校部門、高等学校部門

- ① 地区大会の演奏音源を使用します。各団体からの音源の提出は必要ありません。
- ② 「IV. 音源審査について 1. 判断基準 (4) あるいは (5)」に該当する場合は、音源審査希望願（ホームページよりダウンロード）をコンテスト当日、受付時間までに団体受付へご提出ください。

#### (2) 小学生部門、大学部門、職場・一般部門

「1. 判断基準 (4) あるいは (5)」に該当する場合は、音源審査希望願（ホームページよりダウンロード）と記録媒体（SDカード）をコンテスト当日、受付時間までに団体受付へご提出ください。

記録媒体については、必ず事前にご準備ください。コンテスト当日にご提出がなかった場合は出場辞退と判断いたします。

※ 1. 判断基準(1)～(3)に該当する場合は、改めて提出方法をご連絡いたします。

### 3. 撮影方法（小学生部門、大学部門、職場・一般部門）

以下の条件で撮影をお願いします。

- (1) カメラ1台で演奏の様子（全景）を撮影してください。
- (2) 本番同様の演奏を撮影してください。
- (3) 音声は、ステレオで録音してください。録音は、下記のいずれかの方法をお願いします。
  - (ア) カメラ内蔵のマイクで収録
  - (イ) ステレオ・マイクを接続しての収録
  - (ウ) 三点吊マイクを使用しての収録
- (4) 提出はSDカードのみとし、mp.4形式で記録してください。
- (5) ファイル名は「第57回茨城県アンサンブルコンテスト〇〇部門（団体名）」としてください。

## V. 茨城県吹奏楽連盟主催事業における非常時の対応について

一般社団法人 茨城県吹奏楽連盟

危機的イベントが発生した場合以下の各項に基づき、理事会を開催しその決定に従い対応する。ただし、緊急時においては現場の判断を最優先し、事後において理事会に報告するものとする。

### 1 自然災害等による事故発生時

#### (1) 主催事業開催前に主催会場並びに周辺地区が自然災害により使用できなくなった場合

- ① 事故発生時に臨時理事会を開催し、対応を協議する。
- ② 全出演団体の安全確保を最優先した上、開催が可能な措置を考える。

#### (2) 主催事業開催中に自然災害等が発生し、事業の続行が不可能になった場合

- ① 大会本部で対応を協議する。
- ② 大会本部には常時、理事長、副理事長、事務局長、実行委員長のいずれかが待機するようにし、互いの連絡が取れるようその手段を事前に確認しておく。

#### (3) コンクール・コンテストにおいて演奏中に地震等が発生し演奏が中断した場合

- ① 大会本部で対応を協議する。その際、出演者ならびに会場内の人員の安全確保を最優先とし、会館職員  
の指示に従い、人員の誘導等に協力するものとする。なお、発生した自然災害が軽微で事業の続行が可  
能と本部が判断した場合は、可能な限り時間を延長して事業を続行する。
- ② 大会本部には常時、理事長、副理事長、事務局長、実行委員長のいずれかが待機するようにし、互いの  
連絡が取れるようその手段を事前に確認しておく。
- ③ 中断した団体の演奏は該当部門の最後に再演奏を行うことを基本とする。

※大会本部は緊急地震速報を受信できるようにし、緊急地震速報が発令された場合は本部責任者の指示  
により、速やかに演奏中止の指示を出すこととする。

### 2 新型コロナウイルス感染症等に係る大会開催判断基準ならびに参加について

#### (1) 開催方法の変更とその判断基準について

下記の事項に該当する場合は、開催を中止又は開催方法を変更する。

- ① 主催者がステージ上での演奏が困難と判断したとき。
- ② 大会開催会場より、会場の使用を制限されたとき。
- ③ 茨城県から大会の中止を要請されたとき。

#### (2) 参加団体関係者に陽性者あるいは濃厚接触者が出た場合の参加(ステージ上での演奏)について

主催事業への参加については、管轄の保健所等に相談した上で、校長・所属長の最終判断により決定するものとする。

- ① 主催事業に参加する団体の団員もしくは指導者(指揮者を含む)、関係者が陽性と判断された場合  
(ア) 該当する団員、指導者(指揮者を含む)、関係者は参加できない。
- ② 主催事業に参加する団体の団員もしくは指導者(指揮者を含む)、関係者が濃厚接触者と判断された場  
合  
(ア) 該当する団員、指導者(指揮者を含む)、関係者は参加できない。  
(イ) それ以外の団員、指導者(指揮者を含む)、関係者は参加できる。
- ③ 学校、大学、職場で陽性者が出た場合  
(ア) 臨時休業中においては、主催事業への参加(ステージ上での演奏)はできない。

※ 今後の感染状況の変化により内容の変更もあり得る。

#### 3 中止または延期の通達について

- ① 事業開催日から8日以前にあつては、決定事項を参加予定団体へ文書で通知するとともに、茨城県吹奏  
楽連盟のホームページにて公表する。
- ② 事業開催日から7日以内にあつては、決定事項を参加予定団体へ FAX で通知するとともに、茨城県吹  
奏楽連盟のホームページにて公表する。

#### 4 事業が中止になった場合の大会参加負担金について

原則として返金等を行わない。